



# うみ 議会だより



**いざ決戦!全力で勝負**

桜原小学校運動会

No. **43** 2011.11.15発行 福岡県宇美町議会 9月定例会

**補正予算** マイクロバス購入費計上 ②

平成22年度 **決算認定** ④

**一般質問** 町政を問う7人が登壇 ⑤

4億3,020万円を追加し  
予算総額103億3,739万円に  
(全員賛成)

9月定例会が9月5日から16日の会期で開催されました。議長報告、町長・教育委員会の行政報告がありました。議案は、人事案7件、条例案4件、予算案3件、決算認定案6件の計20件すべて可決しました。一般質問は7議員10項目の質問がありました。議員提出議案2件を採択しました。

「わかくす号」永い間、ありがとうございました



### マイクロバス購入費

872万4千円

宇美町社会福祉協議会マイクロバス老朽化による廃車に伴うバス購入費。  
新しいマイクロバスは、町の公用車として総務課で管理運営を行う。

### コンビニエンスストアから納税

378万円

平成24年度から公金の徴収又は収納の事務をコンビニエンスストアへ委託することに伴う、システムの改善業務を委託する。

### 宇美東小学校

#### 学童保育所改築事業費

2,248万4千円

施設の老朽化、入所児童数の増加に伴い改築する。

### 町道原田上地内道路舗装工事費

650万円

道路洗掘及び土砂流出防止のため、アスファルト舗装を実施する。

# 条例案件

## 町税条例等の一部を改正

●寄附金税額控除の対象の見直し及び適用下限額の引き下げ並びに個人住民税等に係る罰則の見直し。  
(賛成11…反対2で可決)

## 宇美町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正

●災害弔慰金の支給対象者となる遺族の範囲を拡大する。  
(全員賛成で可決)

## 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

●スポーツ基本法の施行に伴い、所要の規定を整備する。  
(全員賛成で可決)

## 議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正

●議員報酬の均衡を図るため、特別委員会の委員長議員報酬の設置期間に係わる特例の見直し。  
(賛成11…反対2で可決)

## 任命・同意選任された委員

教育委員会委員

毛利 公亮 氏 (再任)

宇美町固定資産評価審査委員会委員

安河内 毅 氏 (再任)

糟屋郡公平委員会委員

貝野 勝是 氏 (再任)

藤 敏明 氏 (再任)

落石 智 氏 (再任)

## 候補者を推薦

人権擁護委員

長澤 武司 氏 (再任)

## 自治功労者に推薦

高橋 省治 氏

## 補正予算審査

●原田三丁目地内法面整形工事費 147万円増額

●地域の支え合い体制づくりリーダー育成事業費 32万円増額

●平成22年度老人保健医療費等の確定に伴う返還金 101万円増額

●健康福祉センター修繕費 180万円増額

●イボリ池斜樋改修工事費 395万円増額

●宇美町商工会プレミアム付商品券助成金 300万円増額

●井野山擬木柵修繕費 91万円増額

●町道下宇美く志免線道路詳細設計委託料 200万円増額

●町道赤井手1号線側溝改良工事費 580万円増額

●都市計画道路志免宇美線街路事業負担金 150万円増額

●宇美東中学校部活動「国民文化祭」出場補助金 80万円増額

●宇美南中学校校体育館屋根防水工事費 125万円増額

●昭和の森山開きイベント関係費 106万円減額

# 平成22年度 決算認定!

(単位:万円)

会計区分		歳入	歳出	差引額	町債(借金)残高
一般会計		106億1,781	102億0,436	4億1,345	102億4,157
特別会計	老人保健	738	738	0	
	国民健康保険	38億6,310	39億4,981	▲8,671	
	後期高齢者医療	2億8,606	2億8,159	447	
	流域関連公共 下水道事業	11億7,620	11億4,579	3,041	90億3,411
事業会計 上水道	収益的	5億9,557	5億8,696	861	17億1,816
	資本的	5,140	2億5,688	▲2億0,548	

## 一般会計

※平成23年3月31日現在の  
人口38,114人

**町税 33億2,716万円**

町民1人あたりの税金額 8万7,295円

**歳出 102億0,436万円**

町民1人あたり使った金額 26万7,733円

## 第2回臨時会開催

平成23年10月18日

宇美町副町長の

選任について議会の同意

木原 忠氏 (58歳)

平成23年11月1日就任

任期4年

## 審議の内容を一部抜粋

■円高・デフレによる地域経済・雇用情勢の厳しい中、税負担の公平性及び自主財源の確保の観点からも収納対策は益々重要な課題となっている。納税者の的確な把握、調査・分析を行い、未納者に対する実態に応じた適正な措置を講じ、収入未済額の縮減を図るよう求めた。

## 安全安心

### 一本松池の漏水対策は

町長：早い時期に調査を



藤木 匠議員

**藤木** 昭和の森入り口の一本松池は、四季を通じて、町民の憩いの場所である。池の擁壁コンクリートは一部剥がれて漏水している。もし地震が起きたとき危険であり住民は不安にかられている。築造年度、貯水トン



▲一本松池の擁壁

数、構造は。町長 築造年は平成3年度、上池約4万トン下池1.2万トン、構造は擁壁の高さ7.45m、壁厚上部30cm、底板90cmで擁壁の全周をP C（ピアノ線）鋼線で繋いだ非常に強固な構造である。

4ヶ所を内側から止水工事を行っている。藤木 築造当時の設計基準は。町長 一番底で7トンの荷重、昭和62年当時の耐震基準は震度5弱、耐用年数50年〜60年となっている。

藤木 漏水の止水工事の経緯は。町長 原因調査では、コンクリートの打ち継ぎ目地の部分から漏水が確認された。平成15年度から19年度は、外側から止水を行い、平成21・22年度

## 「赤ちゃんの駅」登録を

### 子育て支援

町長：今後検討していく



古賀 ひろ子議員

古賀 平成23年10月分からの子ども手当と来年度からは児童手当が拡充された形での復活と決まっているが当町への影響は。町長 平成23年10月から24年3月は、特別措置法で対応、支給要件に該当する場合、認定請求書の提出が必要で

10月から受け付ける。全体の支給額は減額の見込み。古賀 中学校における子育てサロンの目的と効果について現状は。町長 0歳から6歳の未就学児と保護者の交流に加え、身近に乳幼児に接する機会の少ない中学生との交流体験を行う。

古賀 ブックススタート事業の昨年の実績と比較した現状は。町長 図書館でのブックスタートの本の配布率62%。古賀 福岡市の子育て

支援「いくな」ふくおか子ども週間や期間中の保育園・幼稚園の「園庭開放」は。町長 保育園の相談機能を生かし、新たな事業の実施を検討する。古賀 「赤ちゃんの駅」登録事業の提案は。町長 当面は、受付等で授乳やおむつ交換の希望があれば申し出てくださいう表示を行う。「赤ちゃんの駅」の取組は検討する。

その他の質問  
●空き家再生等推進事業の活用を

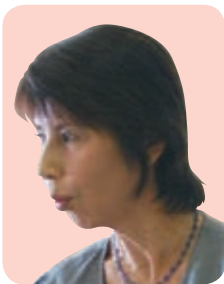


ご案内しますので、お気軽に職員にお声かけください

▲公共施設に順次表示

# 質問 町政を問う

**垣内** 宇美町の高齢化は福岡県平均を下回っているが、十数年後には上回る深刻な状況となる。  
 ハピネス号が運行され、多くの町民から大変喜ばれているが、路線上にない方々をカバーできていない。  
 また、ハピネス号を



垣内 京子 議員

## 高齢者対策

### デマンド交通の実施を

町長：今後の課題として考えたい

利用されている方もバス停まで行けなくなる日がやがて来る。  
 ハピネス号の利用状況は。  
**町長** 町内4ルートに分けて運行している。若草・四王寺坂コース2万4923人、ひばりが丘・光正寺コース1万3277人、ゆりが丘・桜原コース3万4096人、障子岳・とびたけコース3万3303人で合計10万5599人、前年度に比べて1%減となっている。

**垣内** 運行されない地域や利用の少ない地域でのデマンド交通等を実施してはどうか。

※デマンド交通とは路線バスの形態とは異なり、電話等による利用者の希望乗降及び乗降車時刻の要求に応じて、希望乗車点へ迎えに行く形の経路で運行する形態のバスである。  
 利用者数に応じてバス、ワゴン車、タクシーも可能である。

**町長** 近隣で八女市が6340万円の予算で導入している。費用の問題もあり今後の課題として考えたい。



▲ハピネス号

その他の質問  
 ●共働で「町おこし」と「観光の推進」を

## 行財政

### 宇美町第5次総合計画

町長：十分な理解が必要

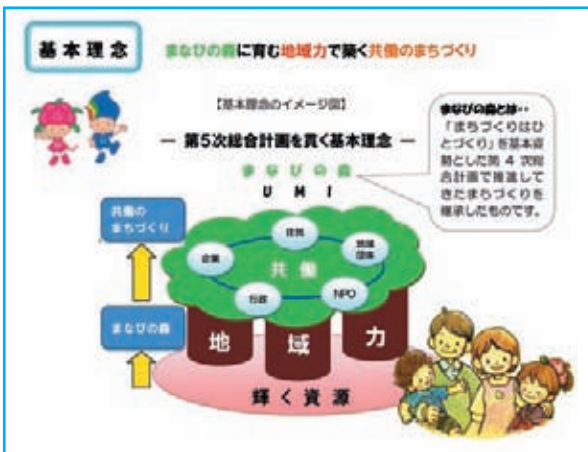
**町長** 6月議会で基本構想が議決され7月から実施、各課において分野別の実践計画シートを策定した。それを総合政策経営課と総務課で精査、確認終了後、政策経営会議に付議し決定する。



飛賀 貴夫 議員

**飛賀** 平成23年6月定例議会で、「再生の町づくり、学びの森に育む地域力で築く共働の町づくり」を基本理念とし、宇美町第5次総合計画が策定されたが、本年度の具体的な方策とスケジュールは。  
**町長** 早急に平成24年度の町の方針を決定し、財政運営方針を基に、予算編成にあたる。

第5次総合計画においては、経営サイクルの確立を目指すことが最重要ポイントとして、  
**飛賀** 来年度に向けた取り組みや工程は。  
**町長** 実践をしながら具体化し、まず、主体的に職員が学習していくことが一番大事である。  
**飛賀** 職員に対する周知徹底は。  
**町長** 絵に描いた餅に終わらせないように、全職員がこの総合計画の内容を十分理解することが大切である。



▲詳細は宇美町ホームページ掲載中

その他の質問  
 ●都市計画道路志免・宇美線及び土井・宇美線の進捗状況は

子ども手当

特別措置法は

町長：周知を図る



西依 和彦 議員

西依 民主、自民、公明の3党の合意により「子ども手当」が廃止され平成24年度からの恒久的な子どものための金銭の給付の制度として「児童手当」に移行する。

平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法の公



▲子ども手当：申請窓口

布日、施行日、施行期間は、

町長 それぞれ平成23年8月30日、平成23年10月1日、期間は10月1日から平成24年3月31日まで。

西依 支給額は、

町長 3歳未満は1万5千円。12歳未満の第1子、第2子は1万円、第3子以降1万5千円、中学生は一律1万円。

西依 所得制限は、

町長 現時点では制限はないが平成24年6月以降は再検討される。

西依 新たに支給申請が必要になるのか、また引越した場合どう

するか。

町長 認定請求書の提出が必要になる。転出入された場合は、漏れないよう案内している。

西依 受給資格者の申し出による給食費、保育料の支払いは、

町長 本人の同意があれば、この手当から徴収できる。

西依 この法律の公布に伴い町の事務の現状は、

町長 ホームページや広報うみ等で周知する。また対象者には文書で通知している。

福祉制度

どうなる生活保護

町長：国が現在協議中



山野 芳則 議員

山野 生活保護は、憲法25条の生活に基づき最低限の生活を保障する制度。町村にとっては、国県の制度ともいえるが、今進められる制度改正の中、自治体の果たす役割は、稼働可能と判断されれば3〜5年で保護打ち切りとなるが。

医療費の自己負担が導入されようとしており、症状重度化の悪循環とともに、最低生活も保障されない。

厚生労働省による生活保護基準の引き下げが心配。貧困が深刻化し保護を受ける人が確実に増える中、年金などのかかわりも出てくるのでは。

町長 本年度は保護世帯484、被保護人数804、保護率2・08%である。

県知事会、政令市長会などの提言の一つと

して稼働可能層の自立支援として就労の支援・強化、3年及び5年といった一定期間毎に改めて判断するといったチェック機能の追加と就労を促す内容が追加されている。

厚生労働省の中でも、この件では協議中というところで、市町村には今のところ通知は来ていないので、判断を示す時期ではない。

その他の質問  
●「敬老の日」から考える



▲相談窓口（福岡県粕屋保健福祉環境事務所）

# ▶ Q&A ▶ 一般質問 町政を問う

## 公共施設

### 宇美南町民センター

町長：現在対応中



鳴海 圭矢 議員

**鳴海** 南町民センターの利用者から「競技中に西日が目に入り、支障をきたす」等の声が寄せられている。対策が必要と考えるがどうか。また、設計の段階でこの様な事態を未然に防ぐことはできなかったのか。

**町長** 地元対策、レク



▲調査中の宇美南町民センター

リエーション・文化施設ということ、体育館の規模には適しておらず、もともと本格的なスポーツ等は想定されていない。

窓は特殊な扇形、しかも天井に近い位置で暗幕などの設置については不可能に近い。

現在、外からスクリーンフィルムを貼れないか検討中である。

**鳴海** 現在、雨漏り工事を行っているが、完成間もない施設でこの様な工事が必要な原因はなにか。

**町長** 雨漏りは強い雨が降った時に西側の両サイドから起こっている。

平成21年にコーキングを一度やりなおしているが、その後再び雨漏りしている。

樋で水がはけ切れないときに漏れているようだ。

現在、足場を組んで業者の責任で調査させている。

●「放置自転車対策」

## 意見書の提出

◆電力多消費型経済からの転換を求める。

提出者 西依 和彦 議員

古賀ひろ子 議員

垣内 京子 議員

電力消費を低減する対策とともに「電力多消費型経済」からの転換を求める。

(賛成7・反対6で採択)

◆原子力発電所及び原子力関係施設の安全保障を求める。

提出者 鳴海 圭矢 議員

山野 芳則 議員

事故原因の究明及び安全対策等を求める。

(賛成11・反対2で採択)

## 広域行政調査 特別委員会の設置

◆広域行政に関する諸問題の調査研究

委員長 古賀ひろ子

副委員長 犬塚 齊

委員 松下 弘毅

委員 藤野 莞嗣

委員 藤木 匠

委員 山野 芳則

## 選挙管理委員及び 補充員の選挙

宇美町選挙管理委員会委員

野上 忠久氏

古泉 伸夫氏

土生 政勝氏

西川 博之氏

宇美町選挙管理委員会補充員

郡島 典昭氏

林 克紀氏

山田 正義氏

松尾 欣也氏



# あれはどげん なっとりますと？



## なぜ不燃残渣が減ったのか

建設厚生常任委員会は9月21日、篠栗町のクリーンパークわかすぎ(ごみ燃料化RDF施設)を視察した。

### ■目的

クリーンパークわかすぎ内の残渣が今年に入って二度も、宇美町の最終処分場に搬入されていない。(昨年は800トン搬入)

### ■調査の内容

RDF施設から出る残渣の選別工程の見直し及び選別機の改良を行い、処理可能な可燃物をRDF製造工程へ戻すことが可能となり、残渣量が減少した。

### ■視察の結果

不燃残渣をRDF固形化燃料に定量(灰分基準20%以下)混ぜることで残渣がなくなる仕組みで最終処分場の延命が図られる。

不燃残渣を  
定量混ぜる機械



## 10月26日 宇美町議会で被災地の視察を行う。

被災地の方々から「全国の皆様のご支援に感謝」「復興にむけて全力でがんばる」前向きな言葉に感動した。

被災地の現状を脳裏に焼きつけ、この教訓を宇美町の防災対策に活かしていく決意を新たにした。

## 東日本大震災から7カ月



▲2kmにわたる松林が消滅(陸前高田市)



▲気仙沼市魚市場付近

# 委員会報告



## 総務文教常任委員会

委員長 犬塚 齊  
副委員長 垣内 京子  
委員 松下 弘毅  
委員 櫻木 悟  
委員 山野 芳則  
委員 飛賀 貴夫

### 社会教育課

#### 町立中央公民館耐震補強工事が始まる

Q. 耐震目標は。  
A. 震度6強から7程度の大地震に耐える。

Q. どのような補強工事が。  
A. 大ホールの柱の補強と、屋根の落下防止の施工。



▲町立中央公民館

#### 人権問題啓発講演会を開催

※今年の講師は菊地幸夫弁護士  
Q. 年々、参加者が若干減っていることに対して、どう考えるか。  
A. 講演の内容等によるが、周知方法をもう一度見直す。

Q. 講演内容と講師は、どのように決定しているか。  
A. 毎回、講演テーマを協議し、依頼している。

#### 少年の翼実施報告

※8月3日から6日までの4日間、韓国扶餘郡を訪問し交流を深めた。  
Q. 今回のくらの応募があつたか。  
A. 募集人員20名に対し15名の申し込みがあつた。

Q. 定員に満たないことについて、どのように考えているか。  
A. 現在まで約25年続いており、今後も継続し、実施内容及び募集方法を検討したい。

### 税務課

#### 平成23年10月から実施の個人住民税の年金特別徴収

Q. 年金から特別徴収というのは。  
A. 納付書で納めるのではなく、年金から直接引き落とすこと。

Q. 対象者は。  
A. 65歳以上の年金受給者で、住民税が課税される方。

Q. 滞納分も引き落とすのか。  
A. 現年度分だけ引き落とす。

### 学校教育課

#### 平成24年度から採用される中学校教科用図書の採択

Q. 採択された教科用図書を見ることができるとか。  
A. 糟屋郡の自治会館で常時閲覧できるように展示している。

Q. 電子黒板用の教科に沿った図書は開発されたのか。  
A. 中学校の教科用図書は、来年度から実施されるため、現在開発中。小学校は、今年度から発売されている。

#### 学校給食用食材の安全確保

Q. どのようにして、学校給食用食材の安全確保を行っているのか。  
A. 公益財団法人福岡県学校給食会独自の放射能検査を実施し、安全確保を行っている。保護者にはチラシを配布していきたい。

Q. 小中学校の食材は、福岡県学校給食会から仕入れているのか。  
A. 基本的には、学校給食会から購入しているが、一部は町内の栽培野菜等を仕入れている。

Q. どのようなことをしているか。  
A. 現在まで約25年続いており、今後も継続し、実施内容及び募集方法を検討したい。



▲韓国で歓迎を受ける

# 町の重要な問題を調査・研究

## 建設厚生常任委員会

委員長	藤木 匠
副委員長	西依 和彦
委員	岸本 光男
委員	藤野 莞嗣
委員	中市 和博
委員	古賀ひろ子
委員	鳴海 圭矢

### 健康福祉課

#### 地域の支え合い体制づくりリーダー育成

Q. 育成事業の目的は。

A. 講義を受講することにより「閉じこもり予防・見守り・仲間づくり・介護予防」などの重要性を参加者が学習し、各行政区のリーダーを育成すること。

現在までのサロンボランティアのレベルアップや内容の充実、未実施の行政区での立ち上げを推進していく。講義は週1回全10回で約3ヶ月程度。

Q. 社会福祉協議会の事業で、現在「ふれあいいきいきサロン」は補助金と自己負担で実



▲最終処分場

### 環境課

#### 最終処分場2期工事の調査設計業務の進捗状況は

Q. 調査業務の内容は。

A. 工期は平成23・24年度事業、発注して3ヶ月が経過した。測量は5月完了、地質調査は7月に完了、基本設計は、条件整備・施設の内容・規模設定を現在協議中である。生活環境影響調査は、8月から12月頃の予定で行う。

施している。今後の運営補助金はどうなるのか。  
A. 今後も継続の方向で充実を図り補助金の問題は検討する。

Q. 生活環境影響調査の内容は。

A. 環境省の指針に基づき大気中の粉じん・二酸化窒素などの調査、道路の現況の交通騒音・振動・交通量の調査、環境騒音・振動、最終処分場の敷地境界で調査を行う。

悪臭・水質調査は、夏冬に行う。地下水は、現在の処分場下、新設した処分場の入口観測井で調査する。

Q. 最終処分場の覆土の構造は。

A. 毎日出る廃棄物には15〜20cmの厚みの土で覆い、一番最後に1mの厚みの土で覆う。

### 産業振興課

#### 緊急雇用創出全額補助事業

- ①平成23年度青少年健全育成深夜防犯パトロール事業委託
- ②平成23年度登山道マップおよび観光パンフレット作成業務委託
- ③平成23年度溜池・井堰台帳整備業務委託

### 子育て支援課

#### 宇美東小学校学童保育所の改築

Q. 老朽化した学童保育所を解体した場合、県の補助等の返還の必要はあるか。

A. 現在の建物は補助を受けていないので返還等の必要はない。

Q. 空き教室の利用は可能か。

A. 学童保育に転用する空き教室の余裕はない。

Q. 将来的に4年生以上の受け入れの拡大は。

A. 委託している学童保育連合会と指導員で協議し進めたい。



▲老朽化した学童保育所



# みんなの広場

## 宇美町更生保護女性会創立十周年を迎えて

平成13年11月発会以来、更生保護(罪を犯した人・非行をした人が地域社会で立ち直れるよう支援する)活動や青少年の健全育成をめざし、犯罪や非行のない明るい社会を実現しようとボランティアで活動しています。

須恵町にある更生保護施設に年数回夕食作りに行き、入所者におふくろの味を味わってもらっています。

また、施設対抗のソフトボール大会や福岡刑務所の運動会・誕生会に参加して、一日も早い社会復帰を願い声援を送っています。

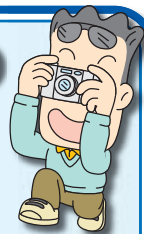
次に、青少年健全育成に関しては、毎週土曜日小学生対象に開いている「つくしんぼ」に力を入れています。論語を通しての心の教育をはじめ、勉強・遊び・イベントも組み入れています。

また、小学校を卒業する子にしおりを手作りして贈り、宇美八幡宮の放生会の時は子どもだけで来ている子に学校で決められている時間を守って帰るよう声かけをし、子どもたちの安全に気を配りました。

この他、県・九州の大会や研修会、町内の他団体との共同活動にも参加し、私たちの小さな活動が少しでも地域に貢献できることを喜びとして会員一同頑張っています。



### 議会だよりの掲載写真募集中!



#### ●テーマ

まちで見かけたステキな風景、心温まる情景、紹介したい催しなど。

※必ず被写体本人の承諾を得てください。  
※詳しいことは、議会事務局にお問い合わせ下さい。

### 議会からのお知らせ

#### 議会を傍聴しませんか!

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に定例議会が開かれます。  
複雑な手続きは必要ありません。  
役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。  
次回の定例議会は、12月5日に開会予定です。

※ 詳しくは11月下旬に宇美町議会事務局(TEL092-934-2248)までお問い合わせください。

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会事務局のメールアドレスです。  
gikai@town.umi.lg.jp

◇発行・福岡県宇美町議会  
◇編集・議会広報特別委員会  
◇発行日・平成23年11月15日

◇印刷・(株)四ヶ所

〒811-2102 福岡県糟屋郡宇美町5丁目1番1号  
TEL 092-934-2248 FAX 092-933-2281  
E-Mail gikai@town.umi.lg.jp